

# だれもが安心して 住み続けられる 文京に。



日本共産党 関川けさ子

2019年4月の区議会議員選挙で7期目の当選をさせていただいて、念願だった本郷、湯島地域にコミュニティバス・Bーぐるを実現させることができました。

また、湯島小、本郷台中学校の普通教室の改修とトイレの洋式化を実現。元町公園、旧元町小学校・東棟は保存させ、20年来の運動である文化財指定まであと一歩です。区民の皆さんと力を合わせて何としても実現させたいと思います。

岸田政権には、コロナ感染拡大や統一協会との癒着問題に対して有効な手立てがありません。家計を直撃する物価高騰にも対策がなく、医療や介護の負担を国民に押し付けるだけです。その一方、くらしの予算を犠牲にする軍事費増大での大軍拡と、改憲に突き進もうとしています。

こんな時だからこそ、住民の命と暮らしを守る自治体の役割が求められている時はありません。貯め込まれた区の基金632億円を使い、住み続けられる文京区の施策実現のため、引き続き尽力します。

## 元町公園・旧元町小学校 を文化財に

全国的な運動になった元町公園の保存、旧元町小学校の東棟の保存を実現。震災復興公園・小学校として52作られた中で唯一現存している元町公園・旧元町小学校を文化財指定させるため、引き続き区民の皆さんと力を合わせます。



## 文京福祉センター湯島 (湯島総合センター)の建替え は住民要望実現施設を

2025年4月に湯島幼稚園が認定こども園として、建替え後の旧元町小学校に移転した後に、本郷3丁目にある築46年になる湯島総合センターの建替え計画が示されます。寿会館廃止後、唯一残ったお風呂も含めて図書館、学童保育等、区民要望が実現する建替え計画になるよう尽力します。

## 「願い」区政に届け、実現へ

— 私たち党区議団のとりくみの成果 —

### 小中全校視察で耐震補強・エアコン設置・トイレの洋式化・普通教室の改修を実現

私、関川けさ子と党文京区議団は、「願い」を聞き取り、直ぐに現場を調査⇒議会で取り上げ論戦⇒実現まで何度も区に迫る—この粘り強い議会活動で区民のみなさんの「願い」を実現させてきました。



改修されてピカピカになった廊下

●1995年の阪神大震災直後、区内全

小中学校を調査し、施設の「耐震診断」と「耐震補強工事」を提起し、学校46棟の耐震工事を実現しました。また、地球温暖化で「教室がサウナ状態」という悲痛な声を受け、「学校冷房化」を提起し、普通教室は03年度からスタート。17年度までに「特別教室」や「体育館」のエアコン設置も実現させました。

●「和式」トイレの設置校を調査し、学校改修とトイレの「洋式化」を20年に実現。17年、老朽化した理科室などの「特別教室」33施設を調査し改修を求めましたが、区は、「しぶり」続け、工事完了は1室のみで、201教室は手つかず状態のままです。区議会の度に、この問題を指摘し続け、とうとう、今年からあと5年で改修すると、区当局に表明させました。

### 都バス車庫跡地に認可保育所と育成室を実現

党区議団は議会ごとにとりあげ、提案(議会質問15回)。区長は「福祉活用は計画していない」と冷たい姿勢に終始。茗荷谷駅横の都バス車庫跡地(現在、中央大学キャンパス内)の「福祉活用」の請願に対して、党区議団は他会派と協力し、「福祉活用を」の請願が2回採択(自民と公明は反対)。これが決め手となり、定員100人の認可園と定員40人の育成室がついに、今年(23年)4月オープンします。



大塚都バス車庫跡地

### コロナ対策の強化

子育て給付金3万円(総額12億円)や中小企業事業継続補助30万円(総額14億円)／区独自のPCR検査所の確保／コールセンター25回線を4倍の100回線に／地域活動センターなど9カ所でワクチン集団接種／子どもたちの五輪への集団観戦を中止させました。



### 福祉対策

▶子どもの「国保料の均等割り」を「入学前」児童は半額にさせました。  
▶高齢者のインフルエンザ予防接種を無料化、公衆浴場のガス代補助を実現。

何よりも“いのちを守る”  
区政に変えます。

# 関川 けさ子 文京区議会議員



9条生かした平和外交で  
戦争と核のない世界を

## 日本共産党

『文京新聞』2023年新春号 文京新聞社発行(島元雅夫 文京区千石1-29-12)  
日本共産党地区委員会は関川けさ子の活動報告を次のように発表しました。

## PROFILE

●1956年長野県生まれ ●都立大塚看護専門学校 ●東京健生病院看護師12年 ●91年区議会議員初当選。区議会厚生委員長等歴任。8期目をめざす ●本郷保育園父母の会会長、本郷小学校PTA役員歴任 ●趣味:音楽、演劇鑑賞 ●夫と一女 ●住所:文京区本郷2-38-8 1304

関川けさ子の提案

区の貯め込み金 632億円の一部で **実現できます!**

区の保健所を2カ所体制に戻せ

3927人のコロナの新規陽性者がでた昨年のピーク時(7/30~8/7)には、自宅待機者の健康観察を民間会社へ委託するなど、文京区の保健所体制のよろさがはっきりしました(保健所費が23区中22位の低さです)。新たな感染症対策のため、保健所の人員増と2カ所から1カ所に減らされた保健所(本郷保健所)の復活が喫緊の課題です。

「学校給食費」の完全無償化を

学校給食費は、保護者の教育費の4割を占め、大きな負担です。葛飾区では、今年度から23区初の「給食費完全無償化」をスタートさせます(世田谷区や杉並区も検討中)。文京区でも7億円あれば実現できます。

理科室などの「特別教室」の改修を早く

シビックセンターの改修には、既に128億円を投入、「年あたり50億円」かけて進めているのに、201室の「特別教室」の改修は後回しです(1室のみ完了)。子どもの教育環境改善こそ先行させるべきです。

「75歳以上の高齢者の窓口負担」ゼロへ

昨年10月から75歳以上の医療費は1割から2割負担へと2倍になりました。75歳以上の住民税非課税者の窓口負担はゼロへ(美濃部都政では70歳以上は無料)。これは7.5億円で実現可能です。

自民・公明が支える 現区長の15年 「しぶる けずる かくす」で 貯め込んだ税金 **632億円** (一昨年度だけでも64億円を積み増し)

●切実な願いを「しぶる」

特養ホーム建設を「しぶり」、区内定員は633人。待機者は370人(22年10月現在)に達し、シルバーピア建設もゼロです。小中学校の理科室や図工室などの「特別教室」201室で老朽化が進行。改修も「しぶり」、完了したのはわずか1室のみです。区立の保育園建設もゼロ。待機児童は326人(22年4月)。区内の認可園の70%以上が株式会社立民設園です。定員40人の育成室は、40~47人が25室、50人以上が16室という超過密ぶりです。これでは「文の京(ふみのみやこ)」が泣きます。



23区で最も高い庁舎

●区民サービスを「けずる」

現区長のもと、学童保育や図書館の民間委託や、交流館の廃止、学童保育の保育料の値上げ、区民サービスの削減など、「けずった」事業は20を超えました。

●余ったお金を「かくす」をくりかえす

「区財政は大変」と言い続ける当局。しかし、税収入は増え、ずっと黒字財政です。そのうえ、必要な区民施策までも削減し、余ったお金の一部(年間平均11億円)を、区は「かくし」、積立金に回し続けたのが、「632億円もの多額の貯め込み金」です。

地元からの声、全力で実現します。

元町公園・旧元町小学校を文化財に  
20年来の運動が実るかどうかの瀬戸際です。公園等、2025年の完成をまたびて急いで文化財に

文京福祉センター湯島(湯島総合センター)  
2025年に湯島幼稚園が認定こども園として移転してから、建替え計画が始まります。入浴施設を残し、区民要望実現施設を

湯島小、本郷台中の特別教室改修を急いで  
普通教室、トイレの改修に続いて特別教室の改修を急いで

介護施設「いきいき森川」の再開を(本郷6丁目)  
かつての「森川寿会館」廃止後、民間業者が介護保険の入浴や、おいしい食事を提供する等、通所事業を受託。現在は休業中、お風呂のある施設は貴重です。区民要望に基づく施設の再開を

地下鉄都営三田線水道橋駅に2機目のエレベーター設置を

宝生能楽堂の建替え計画は、本郷のまち並みを守るため高層建築の見直しを



▲元町公園存続のための「出前講座」

関川けさ子さんはこんな人



市民のための街づくりに 欠かせない人

岩田俊二さん  
(本郷・湯島日本共産党後援会会長・三重短期大学名誉教授)

関川さんは本郷湯島地域のコミュニティバス「B-ぐる」路線の実現、旧元町小学校の有効活用・元町公園保存整備(文化財指定)等に、熱心に取り組んできました。

年少人口・高齢人口の増加等いろいろと問題を抱える本郷・湯島地区を熟知し、市民のための街づくりに努力する関川さんに期待します。

元町公園 ▶



B-ぐる本郷・湯島ルートを実現

川端寛子さん  
(「本郷・湯島地域にB-ぐるの実現を求める会」代表)

出前講座の開催や本会議質問、署名の提出そして会としての運行コースの要請など、様々な場面でお力添えをいただいたことに感謝しています。関川さんの尽力がなかったら実現しなかったと思っています。本当にありがとうございました。



▲B-ぐるの出前講座

帝京大学名誉教授・歴史学  
森谷公俊さん



本郷菊坂にあり、樋口一葉が通っていたことでも有名な旧伊勢屋質店の保存や、森を思わせる大クスノキの保存など本郷地域の歴史と文化を守るため長年頑張ってきた頼もしい関川さん、今後の活躍を同世代としても大いに期待しています。

弁護士・元参議院議員  
内藤功さん



関川さんは、常に住民の要望を受け止め、議会で取り上げ運動して要求を実現していきます。それが元町公園の保存や旧四中跡地に総合体育館…などです。私のような高齢者にとって「B-ぐる本郷・湯島ルート」の運行開始は、区内どこでも気軽に行けること、そして地下鉄三田線のエレベーター設置は、本当にありがたいことで助かっております。関川けさ子さんは、私たちにとって本当に頼りになる頼もしい存在です。

都議会議員  
福手ゆう子

関川さんは困ったときの身近な相談相手です。

